

職能委員会報告

保健師職能委員会

委員長 天 野 和 子

I 活動方針、活動目標

1. 活動目標

- 1) 保健師の専門性を活かし、各分野において、子どもから高齢者までの地域包括ケアを推進する
- 2) 会員拡大

2. 重点事業・活動

- 1) 会員のつながり強化
- 2) 研修会を開催し職能としてのスキルアップを図る
- 3) 他の保健師団体組織との連携強化

II 活動内容

1. 委員会開催状況 5回

開催日	内 容
7月6日	・ 職能委員顔合わせ ・ 今年度事業計画及び各委員の役割確認
7月19日	・ 今年度計画の具体的な進め方について ・ 第1回保健師職能研修会の計画について ・ 会員拡大として未加入組織への具体的な働きかけについて
9月13日	・ 第1回保健師職能研修会の振り返り ・ 第2回保健師職能研修会の計画について ・ 保健師職能集会について：日時：10月19日、場所：いわみーる ・ 会員拡大の取り組み状況について ・ 協会ホームページの更新について
11月8日	・ 保健師職能集会の振り返り ・ 第2回保健師職能研修会の内容及び進め方について ・ 保健師職能だよりの内容検討
令和2年 1月21日	・ 第2回保健師職能研修会の評価について ・ 保健師職能だより編集 ・ 令和2年度事業計画について ・ 会員拡大の取り組みについて

2. 委員会活動の概要

1) 研修会の開催

(1) 効果的なポピュレーションアプローチに向けて（基礎編）

開催日：令和元年8月10日（土）

会場：看護研修センター 受講者：22名

テーマ：効果的なポピュレーションアプローチを理解し実践する能力を獲得する

講師：東京医療保健大学大学院 看護学研究科 非常勤講師 村中 峯子 氏

内容：講演「ポピュレーションアプローチを「得意技」にする」

～効果的なポピュレーションアプローチとは～

活動紹介 邑南町保健課 統括課長補佐 土崎しのぶ 氏

グループワークによる各自の活動の振り返り

(2) 効果的なポピュレーションアプローチに向けて（応用編）

開催日：令和元年12月14日（土）

会場：看護研修センター 受講者：9名

講師：東京医療保健大学大学院 看護学研究科 非常勤講師 村中 峯子 氏

内容：ビビットシートとDOシートを活用した事業検討

講演「ポピュレーションアプローチを得意技にする（応用編）」

～日頃の業務の気づきを言語化（表現）する～

演習「ビビットシート」「これからDoシート」の個人ワーク・グループワーク

(3) 保健師職能集会

日時：令和元年10月19日（土） 13：00～15：00

会場：いわみーる（浜田市野原町） 参加者：8名

目的：保健師を取り巻く状況を理解すると共に、様々な部署で活動する保健師の取り組みを聞き、相互に情報共有し今後の業務を推進する

内容：様々な職場における保健師の取り組み紹介

発表者：浜田地域産業保健センター 保健師 益田 幸枝 氏（産業保健師）

社会医療法人仁寿会 保健師 左山 篤 氏（病院保健師）

島根県益田保健所 企画幹 大場 裕子 氏（行政保健師）

2) 保健師職能だよりの発行 令和2年2月

III その他

1. 令和元年度全国職能委員長会に参加（令和元年8月21日）
2. 令和元年度地区別職能委員長会に参加（令和元年10月15日～16日）
3. 島根県現任教育検討会（令和2年3月開催予定、新型コロナウイルス感染防止のため中止）

IV まとめ

今年度は、ポピュレーションアプローチを効果的にすすめるための基礎編・応用編を企画し研修を行った。効果的なアプローチのためには、PDCAサイクルの包括的なアセスメントが重要であることを再確認できた。次年度は日程等を考慮し多くの会員が参加できるよう準備したい。

地域包括ケアの推進のためには様々な職場で働く保健師が相互に活動を理解し連携を図ることが重要であることから、職能集会の持ち方を再検討し次年度も開催したいと考えている。